

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、適切な避難行動をとりましょう

新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、  
災害時には、**危険な場所にいる人は**  
**避難することが原則です。**

## 知っておくべき**5**つのポイント

- ハザードマップを見て自宅の場所を確認しましょう。  
色が塗られている場合は、感染回避は大切ですが、  
迷わず自分の命を守る行動を取ってください。
- 避難とは[難]を[避]けること。  
安全な場所にいる人まで避難場所に行く  
必要はありません。
- 避難先は、小中学校・公民館だけではありません。  
安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみま  
しょう。
- マスク・消毒液・体温計・スリッパを非常用持ち出  
し品に加えておきましょう。
- 市が指定する避難場所、避難所が変更・増設されて  
いる可能性があります。  
災害時には市のホームページ等で確認して下さい。
- 豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。  
やむをえず車中泊をする場合は、浸水しないよう周囲の  
状況等を十分確認して下さい。



# 今のうちに、 自宅が安全かどうかを 確認しましょう！



滋賀県防災情報マップ

検索

## 避難行動判定フロー

スタート!

あなたがとるべき避難行動は？

ハザードマップ※で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、市からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として※、自宅の外に避難が必要です。

例外

※浸水の危険があっても、  
①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である  
②浸水する深さよりも高いところにいる  
③浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食糧などの備えが十分にある場合は**自宅に留まり安全確保することも可能**です。

※土砂災害の危険があっても、十分堅牢なマンション等の上層階に住んでいる場合は**自宅に留まり安全確保することも可能**です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

いいえ

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

警戒レベル3が出たら、**安全な親戚や知人宅に避難**しましょう(日頃から相談しておきましょう)

警戒レベル3が出たら、市が指定している**指定緊急避難場所**に避難しましょう

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

警戒レベル4が出たら、**安全な親戚や知人宅に避難**しましょう(日頃から相談しておきましょう)

警戒レベル4が出たら、市が指定している**指定緊急避難場所**に避難しましょう

※避難所で配慮や支援が必要な場合や、体調がすぐれない場合は、速やかに避難所の係員にお知らせください。